

NPO 法人帯広フットボールクラブ

2022 年度 ジュニアユース 入会案内

○クラブ概要

1989 年より前身のよつ葉 FC を引き継いで、社会人クラブチーム「帯広フットボールクラブ」を帯広社会人サッカーリーグ 2 部よりスタートさせました。社会人チームとしては、翌年に帯広社会人リーグ 1 部、北海道リーグ 2 部・1 部に所属し、全国クラブ選手権 2 回出場(97 年には全国優勝)、全道社会人大会優勝 2 回などの活動後、育成年代の活動を中心とするため社会人サッカーのチーム活動は休止しています。

尚、社会人 OB も加入している O40 年代の年代のシニアチームは帯広フットボールクラブとして活動し、2019 年 2020 年と 2 度北海道代表として全国大会に出場しています。

サッカーの育成活動は、クラブ創立の翌年 1990 年より「よつ葉サッカースクール」として小学生以下を対象に開始し、現在は年長から小学校 6 年生までを対象にジュニアサッカースクールを行い、チーム事業として小学生のジュニアチームと中学生対象のジュニアユースチームを取り組んでいます。

中学年代のジュニアユースは、1999 年より社会人チームやジュニア年代・ユース年代の検証から、中学年代が将来に与える影響が非常に大きく重要な時期との認識から活動をスタートさせ、2006 年には道東地区では始めて高円宮杯 U-15 で全国大会出場を果たしました。

また、クラブは各種活動を継続的・安定的に行うために、2003 年 4 月「特定非営利活動法人=NPO 法人」として認証申請を行い、7 月からは特定非営利活動法人帯広フットボールクラブとしてサッカーを中心とした各種スポーツの普及・強化・育成に関する事業を行っています。

○ジュニアユース・チーム方針

1. ピッチ内外で良い習慣を身に付け、サッカー選手としての成長と共に、豊かな人間性の育成・社会性の向上を目指します。
 - ① コミュニケーションのスタートである「挨拶」を相手に伝わるよう習慣化する。
 - ② チームメイト、相手選手、審判などサッカーを共に楽しむ仲間として、尊重しあう関係を普段の練習から作り上げて行く。
 - ③ 成長に大きな差が出てしまう食事の好き嫌いをなくし、バランスよく食べられるようにする。
 - ④ ルールや時間などの各種約束事を確実に守れるようにする。
 - ⑤ ピッチ内外でカバーとサポートを積極的に行い、準備・後始末などは、学年に関係なく全員が協力して行なう。
 - ⑥ 常に全ての結果を気持ち良く受け入れ、その結果を自分自身の成長のための材料とし、他に原因を求めない習慣を身につける。
2. 将来サッカーを続けていく上で重要なサッカーの基本をしっかりと身に付けます。
 - ① 「止める」「蹴る」をサッカーの最重要基本として、次の場面を想定し正確に行えるようになる。
 - ② サッカーでの勝負(1 対 1~11 対 11)を積極的に行える選手になる。
 - ③ ピッチ内外において目的を持ち自分で判断する習慣を身に付ける。
 - ④ コミュニケーションをサッカーでの大事なスキルであることを理解し、積極的にコミュニケーションが取れるようになる。
3. サッカーの機会は出来る限り同じように与える
 - ① 練習は学年やポジションによって内容の違いは出るが、同学年では基本的に同じように行なう。
 - ② 公式戦や特定の目的を持った練習試合は、勝敗や目的に応じたメンバー構成で臨むが、その他の交流戦などについては、練習の一貫として出来る限り均等に出場機会を与える事を基本とする。
4. 試合にも練習にも常に全力を出して取り組む
 - ① どんな練習に対しても試合と同じ気持ちを持って、常に全力で取り組む。
 - ② 試合に出る選手は、出ていない選手から納得してもらえるプレーと姿勢をピッチで表現する。

○ジュニアユース 2022 年度の大会参加予定（十勝管内は現地集合になります）

- 3 月末～4 月頭：春休みの遠征（新型コロナウイルスの感染状況により中止される場合があります）
4 月末～5 月頭：道東クラブ春季交流大会（ゴールデンウィーク 中札内交流の杜全学年 ※同上）
5 月～10 月：道東ブロックカブスリーグ U-15/13
6 月～7 月：全道クラブユースサッカー選手権 U-15（夕張市）
7 月末～8 月頭：ジュニアユース交流大会 全学年合宿形式 1st・2nd 各 3 日（中札内交流の杜）
10 月：道東クラブ交流大会 or クラブユース秋季交流大会（中札内交流の杜他）
11 月：フットサル大会 U-15 十勝地区予選及び道東大会（新得町他）
12 月：U15 フットサル全道/道東クラブフットサル交流会（浦幌町）
1 月：フットサル U-14 大会十勝地区予選（新得町他）
※ 遠征費＝選手の実費と引率者の旅費交通費、大会参加費などの人数割りになります。
※ 十勝管内の会場へは現地集合になります。

○帯広フットボールクラブ入会申し込みに関して

サッカーに限らずどんなスポーツも勉強も、高い目標を持って取り組むことが、より高いレベルに到達するための最低条件になります。特にチームスポーツのサッカーは、一人一人はもちろん、チーム全体が高い目標を持って取り組むことが重要です。

サッカーを含めて、ある種の才能に対してトレーニングの積み重ねだけでは追いつけない部分があるのも事実です。そのなかで日常的な取組みの積み重ねが、一人一人の実力になり、チームとしての力になります。自分の持っている才能を最大限に伸ばし、持っている才能の中でサッカーを十分楽しめる各種スキルを身に付ける事と、積み重ねる事によって成長する実感を体験する事を目標にしています。

社会や、生き方など、色々な要素が含まれたサッカーを色々な人と楽しむためのベース作りとして、高い目標を持って参加して頂きたいと思います。

※保護者へのご協力とお願い

サッカーが上手になるためには、食事・睡眠・コミュニケーションスキル・自分で考え判断する習慣など、日常生活と関わる部分が多くあります。帯広フットボールクラブでサッカーのトレーニングを行うのは、週に 4 回が基本で一日 2 時間程度です。その中で、特にコミュニケーションスキルや自ら考え判断する習慣などは、練習の中よりも家庭で育つ部分が多いものです。そのため、良いサッカー選手（社会性と創造性を持った人間）に育てて行くために家庭でも協力（おはよう、おやすみなどの挨拶。答えを出さずに考えさせる習慣など）をお願いしたいと思います。

また関連して、試合中の観戦・応援では、審判に対する疑問の声、「蹴れ・持つな」などのプレーに関わる声掛けについてはご遠慮頂き、「がんばれ・あきらめるな」などの励まし程度に留め、選手一人一人が自分で考え判断する習慣を育てる事についてご協力下さい。

指導者の指示については基本的に、練習テーマ・試合テーマに対する再確認を中心で行っています。

○練習日程(冬季間は予定です)・会場・時間

- 屋外：競馬場中地サッカー場他 屋内(冬期間)：すば一く帯広・明星小・帯広総体
火曜・木曜 17:00～19:00（競馬場中地サッカー場、5月下旬頃までは札内川Cグラウンド）
土曜・日曜 9:00～12:00（会場は大会・交流試合等によって変わります）
※週末は大会参加や交流試合が中心のため、時間・場所ともその都度の連絡になります。
冬季間＝火曜日 総合体育館他 17:00～19:00 又は 19:00～21:00
木曜日 すば一く帯広 19:00～20:50（他の曜日に変わる場合があります）
土曜日 明星小 19:00～21:00 日曜日 明星小 17:00～19:00

○会費等の必要費用

- 入会金 : 5,000 円 (新規入会時のみ・ジュニアチーム・スクールからの加入は必要ありません)
年度会費 : 7,000 円 (毎年 4 月登録時のみ)
年会費 : 84,000 円 (毎月 7,000 円の 1 2 回分割が可能です。一括払いは 82,000 円になります。
また、3 年生時のみ受験勉強等を考慮して 72,000 円 (6,000 円の 12 回分割/一括も同額)
但し、3 年生の冬であってもクラブとしては 3 月末までの練習参加を推奨しています。
兄弟割引(Jr チーム・JY に兄弟等で所属する場合)=二人目からの年会費が 75,600 円(毎月 6,300 円、一括支払いの場合も同額です。)

チームウェア=大会参加時、遠征時、他チームとの交流戦などの時着用します。

チームジャージ⇒ジャージシャツ 9,000 円・パンツ 7,000 円・ハーフパンツ 5,000 円

ゲームストッキング (緑・白) 650 円 ・ゲームパンツ (緑 2,900 円・白 2,500 円)

その他、希望者のみになりますが練習用プラクティスシャツは 3,500 円で準備しています。

※ユニフォームのシャツはチームより貸与になります。各種ウェア類の申し込み書は、入会后、別途ご案内を差し上げます。

○ジュニアユース・スタッフ 2022 年度予定

◆監督

山崎 究 (富良野西中・富良野高校・JAPAN サッカーカレッジ・コーチ/審判専科・(株) Calcio sport)
27 才 プレイヤーズ帯広店及び帯広 FC 専従職員
指導歴⇒AC ミランサッカースクール・新潟市立山の下中学校
資格⇒JFA 公認 C 級コーチ・公認 3 級審判員

◆コーチ

高木 洋樹 (帯広 FC Jr・帯広 FC JY・帯広農業高校) 24 才 (一社) ジェネティクス北海道・主担当 GK
工藤 博道 (帯広第八中・帯広大谷高校・六花亭サッカー部・十勝フェアスカイ) 37 才 指導歴⇒緑ヶ丘
サッカー少年団・若葉サッカー少年団 ライセンス⇒JFA2 級審判員・JFA 公認 D 級指導員 ※Jr 兼
富原 翔 (若葉サッカー少年団・帯広 FC JY・帯広農業高校) 23 才 JFA 公認 3 級審判員 ※Jr 兼
廣岡 玄太 (帯広 FC Jr・帯広 FC JY・音更高校・JAPAN サッカーカレッジ) 25 才
プレイヤーズ帯広店及び帯広 FC 専従 JFA 公認 C 級コーチ・JFA 公認 3 級審判員 ※Jr 兼

○募集・申込み

①対象

2022 年 4 月に中学新 1 年生になる現在小学 6 年生。
中学新 2~3 年生はその都度対応しますのでご相談ください。

②体験練習について

体験練習は活動日に随時行っています。練習日 (火・木・土・日) 及び時間・会場を事務局で確認いただき、お名前などを連絡のうえご参加下さい。なお、クラブとしては体験練習に対しての傷害保険加入は行っていません。参加時の練習内容については、怪我の無い様十分注意いたしますが、万が一怪我が発生した場合は、応急処置など現場での処置を十分行ないませんが、以降につきましては、ご自身で対応をお願いいたします。

③ クラブへのお問合せ

クラブ事務局 (サッカーショップ・プレイヤーズ内) まで、e-mail(fc@soccershop-players.co.jp)または電話 (0155-25-8813 : プレイヤーズ呼出) でお気軽にお問い合わせください。

事務局 : 山崎 究 (やまざき きわむ)・プレイヤーズスタッフ

○ご注意

- ①サッカー協会への登録は、一人1チームが基本ですので、クラブに登録すると中学校部活での登録は出来なくなります。
- ②十勝管内の練習会場や試合会場までの移動は、保護者と本人の責任で行なってもらいます。どうしても都合が付かない場合は、可能な範囲でスタッフの自家用車に同乗も可能ですので、その都度事前にご相談してください。
- ③怪我などの受傷時の応急処置は責任を持って対処しますが、その後については個人の責任で対応していただき、補償はスポーツ傷害保険の範囲とさせて頂くことをご了承下さい。

○退会・休会の取り扱いについて

ジュニアユースの活動は1年間通しての活動が基本になっていますので、原則年度途中の退会は受け付けていません。転校など止むを得ない事情の場合については、ユニフォームなどの貸与品を返却して頂きます。手続き終了後、翌月分以降の支払済み会費の返還を行ないます。なお、転出が伴わない屋外活動の終了に伴う退会は受け付けていませんのでご理解ご了承下さい。(大会参加など金銭支出に係る活動の大部分が屋外シーズンになっているためです)

※退会勧告・参加停止

会費の未納が連絡無く2か月以上になった場合、反社会的行為や正当な理由無く各種指導に従わずチーム活動に著しい支障をきたすとクラブが認めた場合には、内容に応じて退会勧告・参加停止などになる場合があります。

○個人情報の取り扱いについて

お預かりした個人情報は、保険加入・サッカー協会登録・大会申込・会員への各種連絡など、クラブ活動に関わる目的以外では使用しないこととお約束します。また、法人理事長が管理責任者として厳重に保管し、クラブ活動に必要な第三者以外に開示しないこともお約束します。

帯広市公園東町 3-11-1 プレイヤーズ内 TEL0155-25-8813
E-mail fc@soccershop-players.co.jp
特定非営利活動法人帯広フットボールクラブ理事長 成田喜幸

NPO法人 帯広フットボールクラブ
2022年度 ジュニアユース入会申込書

ふりがな

名前 _____ 生年月日 20 年 _____ 月 _____ 日

現登録チーム _____ 現所属学校 _____

来春所属予定中学校 _____ 希望ポジション _____

〒

住所 _____ TEL _____

保護者勤務先 _____ 保護者緊急連絡先(携帯) _____ 続柄()

緊急連絡先 (メールアドレス) _____

※日本サッカー協会の選手証をお持ちの場合は合わせてお持ちください。

同 意 書

- 帯広フットボールクラブの活動方針や運営などについて、賛同・同意して申込みします。

日付 _____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ 保護者名 _____ 印 _____